

文学の読解力を確実に高める、充実したラインナップ 豊富な資料と多彩な言語活動で、文学のより深い学びへ

精選 文学国語

教材一覧



第一節

巻頭資料

「こころ」の世界／「山月記」の世界

第二節

1 随想・評論 I

本を読むと路に迷う……朝吹真理子
言葉という「暴力」と、付き合う。最果タヒ

2 小説 I

山月記……中島敦
作者解説 中島敦
少年という名前のメカ……松田青子
「学びを広げる」小説を書き換える

3 詩歌

地球へのピクニック……谷川俊太郎
帰途……田村隆一
流星……小池昌代
木に花咲き——短歌十五首
「学びを広げる」短歌を創作する
参考 表わら帽子のへこみ……榎村弘

文学の創作1
翻案

ありとさりぎりす……佐野洋子
セミとアリ——「イソップ物語」
古典作品を翻案する 嫉捨——「大和物語」

4 小説 II

鞆……安部公房
神様……川上弘美
「学びを広げる」象徴について考える

文学の創作2
戯曲

戯曲の中の「対話」……対談 井上ひさし×平田オリザ
物語を戯曲に書き換える
参考 戯曲書く女……永井愛

5 小説 III

こころ……夏目漱石
作者解説 夏目漱石
蠅……横光利一
「学びを広げる」小説の表現／映画の表現について考える

6 随想・評論 II

文学のふるさと……坂口安吾
お砂糖とスパイスと爆発的な何か……北村紗衣
小説はどう読めばいいのか？
——太宰治『斜陽』の語り口……阿部公彦
「学びを広げる」批評を書く

1 随想・評論 I

詩はいつでも近いところにある……蜂飼耳
想像し物語ること……大江健三郎

2 小説 I

待つ……太宰治
作者解説 太宰治
ベル・エポック……絲山秋子
「学びを広げる」書評を書く

3 詩歌

のちのおもひに……立原道造
パンの話……吉原幸子
永訣の朝……宮沢賢治
作者解説 宮沢賢治
渡り鳥——俳句十五首
「学びを広げる」アンソロジーをつくる

文学の創作3
連詩

連詩の愉しみ……大岡信
連詩をつくる
参考 ヤングの連句——宇咲冬男
半歌仙「赤城おろし」の巻

4 小説 II

夏の花……原民喜
靴の話……大岡昇平
「学びを広げる」文学による記憶の継承について考える
参考 死者の声を運ぶ小舟……小川洋子

文学の創作4
翻訳

「雪国」の謎——夜の底とは何か……山本史郎
翻訳作品を読み比べる 魯迅「故郷」
外国語の小説を翻訳する
ルイス・キャロル「不思議の国のアリス」

5 小説 III

檸檬……梶井基次郎
舞姫……森鷗外
作者解説 森鷗外
「学びを広げる」文体について考える
参考 文体の持つ力……安藤宏
参考 小説文体の変遷

6 随想・評論 II

陰翳礼讃……谷崎潤一郎
無常ということ……小林秀雄
文学の仕事……加藤周一
「学びを広げる」短い論文を書く

文学に関する評論を豊富に採録。文学作品をより深く読解したり、批評したりする力を高めます。

近代の著名な作家について、その経歴や生涯、作品の背景などを詳しく解説しました。

「文学の創作」では、翻案・戯曲・連詩・翻訳など、多様なジャンルの文学にふれ、創作意欲を喚起し、文学的文章を書く力を身につけます。

「学びを広げる」では、各単元の文学教材での学習をふまえて言語活動に取り組み、作品をより広く、深く捉える力を養います。

読書や言葉で表現することの意義について考えることから、「文学国語」の学習がスタートします。

巻末資料

詩・短歌・俳句の世界
「舞姫」の世界

資料編

文学を読むために

- 1 語り手
- 2 象徴と寓話
- 3 筋(プロット)
- 4 台詞と科白
- 5 回想と手記
- 6 詩と詞
- 7 描写
- 8 翻訳の創造性
- 9 韻律と文体

広がる読書

- 1 エッセイ
- 2 ミステリー
- 3 SF小説
- 4 翻訳文学
- 5 歴史と文学

文学史年表
学校系統図